

KLLP中間報告会 岡島ゼミⅠ報告

大阪大谷大学人間社会学科



報告の概要

- + 子どもの権利と関連する政策の動向
- + 岡島ゼミ I の取組内容



子どもの権利と関連する政策の動向

- 1989年 子どもの権利条約 国連で採択
- 1994年 子どもの権利条約 日本の国会で批准
- 2023年 こども基本法 施行（4月）
こども家庭庁 発足（4月）
こども大綱 閣議決定（12月）
- 2026年 富田林市こどもの権利条例制定（予定）



差別の禁止 差別のないこと

すべての子どもは、子ども自身や親の人種、性別、意見、障害、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。

生命、生存及び発達に対する権利 命を守られ成長できること

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた大切な力を十分にその子のペースで育めるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。



子どもの最善の利益 子どもにとって最もよいこと

子どもに直接・間接に関わるものが決められ、行われるときは、「子どもが一番大切にしていること・最もよいこと」を第一に、子どもと一緒に考えます。



子どもの意見の尊重 意見を表明し参加できること

子どもは自分にかかわるあらゆることについて、自由に意見を表すことができ、おとなはそれを子どもの発達に応じて真剣に受けとめ、一緒に考え行動していきます。

岡島ゼミ I の取組内容

「なんでやねん！すごろく」ファシリテータになってみない会の開催



岡島ゼミ I の取組内容

- +開催日：2025年8月20日
- +会場：∞KONROOM
- +主催：岡島ゼミ I
- +講師：「子どもの権利条約 関西ネットワーク」の方々
- +目的：子どもの意見形成支援ができる人材を10人程度確保するため



参考文献

1. 子ども基本法プロジェクト「子ども権利条約『4つの原則』」,
<https://www.kodomokihonhou.jp/rights/index.html>
2. 葛飾区「みんなで考えよう！子どもの権利」,
<https://www.city.katsushika.lg.jp/information/kouho/1005537/1031668/1033286/1033315.html>





ご清聴，ありがとうございました